

1949年を送る

文化祭

くり展げる多彩なプログラム
十一月大羊前會館にて

11月11日(土) 19時開演
11月12日(日) 10時開演

製作：学生有志会
演出：学生有志会
主催：学生会

プロット：学生有志会
脚本：学生有志会
音楽：学生有志会
美術：学生有志会
照明：学生有志会
音響：学生有志会

文化祭にあたりて

中央委員 金本 朝一

文化祭は、学生生活の中心であり、学生生活の精華を表現する場である。今年度の文化祭は、学生有志会が中心となって、多彩なプログラムを展開し、大羊前會館にて開催された。この文化祭を通じて、学生生活の充実と向上を図ることができたことは、大変意義深いものである。

文化祭の成功には、学生有志会の熱心な取り組みと、学生生活の充実が不可欠である。今後も、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。

学窓座上演

これわがめ

一幕十二場

演出 鈴木俊郎
監督 岩村秀男

学窓座は、学生生活の中心であり、学生生活の精華を表現する場である。今年度の学窓座上演は、岩村秀男監督の「これわがめ」が中心となり、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。

演者と新人の熱

至難 長時間もの

演者としての熱意と、新人の活躍が、今年度の文化祭の大きな特徴である。演者たちは、それぞれの役割をこなし、観客に感動を届けた。新人たちは、舞台で活躍し、観客の注目を集めた。

演者としての熱意と、新人の活躍が、今年度の文化祭の大きな特徴である。演者たちは、それぞれの役割をこなし、観客に感動を届けた。新人たちは、舞台で活躍し、観客の注目を集めた。

懸賞募集

演劇脚本

賞金 壹千円(1名)

締切 昭和24年1月末日

送先 大羊前會館 学窓座

鈴木俊郎宛

新聞部告示

新入部員名

吉原 新一
藤田 新一
木村 新一
小川 新一
天川 新一
井川 新一
川口 新一
村田 新一
谷口 新一
原田 新一
田中 新一
山田 新一
川口 新一
村田 新一
谷口 新一
原田 新一
田中 新一
山田 新一

先生の学は先生の人格

傳統は関大が継いでいる

故藤沢教授追悼講演会

藤沢教授の学問と人格は、関大の伝統であり、我々の誇りである。藤沢教授の追悼講演会を通じて、藤沢教授の学問と人格を学び、我々の学問と人格を向上させることが、我々の責務である。

高潔なる人格者藤澤先生

「もつたいなうごあす」

藤澤先生の人格は、高潔であり、我々の模範である。藤澤先生の追悼講演会を通じて、藤澤先生の人格を学び、我々の人格を向上させることが、我々の責務である。

短期大に備へ

天六 國吉 拓

短期大学の設立は、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。短期大学の設立を通じて、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。

退蔵金に関する一考察

安田 新一

退蔵金の問題は、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。退蔵金の問題を通じて、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。

ローガン構想

新刊 構想

ローガン構想は、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。ローガン構想を通じて、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。

「もつたいなうごあす」

高潔なる人格者藤澤先生

藤澤先生の人格は、高潔であり、我々の模範である。藤澤先生の追悼講演会を通じて、藤澤先生の人格を学び、我々の人格を向上させることが、我々の責務である。

短期大に備へ

天六 國吉 拓

短期大学の設立は、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。短期大学の設立を通じて、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。

退蔵金に関する一考察

安田 新一

退蔵金の問題は、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。退蔵金の問題を通じて、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。

ローガン構想

新刊 構想

ローガン構想は、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。ローガン構想を通じて、学生生活の向上と、学生生活の充実を図ることが、我々の責務である。

新聞部告示

新入部員名

吉原 新一
藤田 新一
木村 新一
小川 新一
天川 新一
井川 新一
川口 新一
村田 新一
谷口 新一
原田 新一
田中 新一
山田 新一
川口 新一
村田 新一
谷口 新一
原田 新一
田中 新一
山田 新一